

指定管理評価表(武庫地区会館)

平成31年3月31日現在

施設概要	武庫地区会館(尼崎市武庫の里1丁目13-29) 開館時間:平日9:00~17:30 土日祝10:00~16:30 (休館日:水曜日、年末年始) 施設設置目的:市民の生活文化の向上と社会福祉の増進を図るための各種研修、レクリエーション及び集会場の提供 事業内容:武庫地区会館の使用に関すること及び施設の維持管理			
指定管理者の名称	三菱電機ライフサービス株式会社伊丹支店			
指定期間	平成29年4月1日~平成31年3月31日			
業務概要	武庫地区会館の維持管理業務 武庫地区会館の許可、取り消し、その他会館の利用に関する事業等			
利用状況等	項目名	平成30年度	平成29年度	平成28年度
	貸室利用者数	74,268 人	69,000 人	51,564 人
	貸室稼働率	31.04 %	29.04 %	26.3 %
	自主事業開催数	40 回	57 回	53 回
自主事業参加者数	1,705 人	2,009 人	1,418 人	
所管課・所管課長名	市民協働局武庫地域振興センター・所長 播磨 美行			
評価対象期間	平成30年4月1日~平成31年3月31日			

評価項目	説明	評価	評価コメント
1 サービスの質の維持・向上		A	自主事業においては、季節感を取り入れつつ、手形アートなど、比較的新しく、ニーズの高い事業を積極的に取り入れ、さらなる利用向上を図っている。また、利用者の要望にも丁寧に対応し、気持ちよく利用できる会館をめざし、職員研修を行い、対応力の育成にも努めている。
自主事業・指定事業	計画に沿って、積極的に自主事業・指定事業に取り組んでいるか		
サービス向上	サービス向上の取組みがされているか		
施設利用者数	施設利用者の掘り起こしがされているか		
利用者要望の把握	利用者要望の把握がされているか		
事業計画性、透明性	事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか		
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか		
2 適正な施設の管理		B	消防訓練については利用者に積極的に参加を呼び掛け安全確保に努めている。今年度の台風被害において、太陽光発電の復旧対応に不慣れな面もあったが、トラブルの際の手順など今後活かせるよう配慮している。またその他の保守管理においても適切に管理している。
施設保守・管理	施設の保守、管理が適正に実施されているか		
職員体制	合理的な配置か、責任体制が整った配置か		
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか		
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか		
職員研修	職員研修が十分に実施されているか		
3 収支・経費節減		A	電力の使用について、第2電力会社と契約するなど、維持管理費のコストカットに努めている。
収支状況	収支の状況が適正かつ良好であるか		
経費節減の取組	経費節減の取組みがされているか、		
4 指定管理者の経営状況等		A	適正な会計手続きがなされており、経営状況についても問題はない。
会計状況	適正な会計手続きがなされているか(監査報告書等による)		
経営状況	経営状況は良好か(貸借対照表、損益計算書等による)		
5 その他		A	文書等は、適切に管理されているほか、三菱電機ライフサービスより毎月職員が訪れ、内部評価をしている。
文書等の管理	文書類、帳簿、備品、資料等が適切に管理されているか		
評価の実施	内部評価を実施しているか		

指定管理者選定に係る事業計画書の主な取組内容	左記に関する取組状況とその取組に対する評価
・リトミック教室 ・地区会館まつり ・手作り教室(ポーセラーツ・手形アート) ・学習室の提供	次年度以降の公民館との連携に向け、今年度から事業を共に企画・実施し、お互いの登録グループ間の相互交流を図る機会を設けるなど、地域を主体とした活動を常に心がけている。夏休みには学習室として通常開放している部屋の他にも、臨時学習室を適宜設け、夏休み期間中の学生の居場所作りにも貢献している。そのせいか、これまで地区会館の利用の少ない小中高生の利用が増えつつあり、地区会館の新たな利用者の掘り起こしにつなげている。

総合評価	総合評価の理由、今後の課題等
A	新施設の美観を保つため、清掃業務に力を入れており、利用者からの評価も高い。自主事業において武庫地区在住の講師を積極的に採用するほか、従業員として地域住民を雇用するなど、地域に根差した運営を行っている。次年度以降、生涯学習プラザとして設置目的や各種対応が変わること、また新たに管理する館が増えることによるサービスの低下が起こらないよう配慮しつつ、利用者のニーズをとらえ、新たな展開が求められる中、武庫公民館との連携事業スプリングコンサートを武庫地区会館で実施した。そのため、これまで公民館を利用されてきた利用者が、地区会館も利用することとなり、相互交流の礎を築くことができた。

※ 評価は、A~Eの5段階評価とする。

※ 確認調査の結果をチェックリスト等に記入する。更に1~5の大項目ごとに評価を行った後、総合評価を行うこと。

※ A:非常に良好である又は非常に成果があった。 B:やや良好である又はやや成果があった。 C:取組状況の水準が普通である。

D:やや改善の余地があった。 E:多くの改善すべき点が見受けられる。